

■ 計画（案）に対するご意見

	パブリックコメントでいただいた意見（要約）	対応	計画（案）への反映ページ
P14 本文3行目	河津桜の景観は、町民が町内各所に植え（他にも同様なフレーズが使用されている） →町民が、敷地や所有地また、町内各所に植え （町内 8000 本を誇る所以ですから）	・ご指摘を踏まえ、「町民が所有地などの町内各所に植え～」に修正します。	P14
P19（3）－2）	河津桜 →河津川沿いの河津桜（850本の河津川沿いの内容ですから）	・ご指摘のとおり、修正します。	P20
P20	→大規模な町民アンケートを実施して、「コラム」扱いはどうでしょうか？ ページタイトルから「コラム」を外し、最下部※扱いの言葉をちゃんと入れたほうが良い →また、アンケートでは、「河津町の景観を損ねていると思うもの」も質問しているので、その改善に触れる項目があっても良いかな。とも思います。 町民 企業 行政が共に尊重し協働で継いでいく とありますので、景観計画策定の基礎の一つである、町民のアンケートで町民が参加していることを表現されると良い。	・町民アンケートのタイトルを変更します。 ・その他アンケート項目の結果は、参考資料編にまとめており、景観計画の策定に係る検討資料として活用させていただきました。	P19
P21－1 景観づくりの考え方の項	→②の 他人への敬意と配慮をあらわす心（リスペクト） とありますが、景観がらみではちょっとわかりにくい。 このワードが出てきたコンセプトワークを再度ご確認ください。 →景観の誇りをその先の世代へずっと。（サステナブル）とかのほうが、簡単でわかりやすいかも・・・	・以下の状況から、景観は河津町民の心を映すものであると言えます。 ① 河津町の暮らしを愛しむ心（シビックプライド）：良好な景観が維持・創出されていることから、感じる事ができる。 ② 他人への敬意と配慮をあらわす心（リスペクト）：現在、大きく景観を阻害するものが発生していないことから、良好な景観に敬意を表し配慮していることを感じる事ができる。 ③ 訪れる人たちをもてなす心（ホスピタリティ）：良好な景観を楽しむことができるスポット（例えば、桜を座って眺めることができる川沿いのベンチ、桜祭り会場のトイレ・駐車場等）から、訪れた人を出迎え・もてなしていることから感じる事ができる。 ・今の文言では上記がわかりづらいため、説明を追記します。	P22
P25の市街地景観の項	「観光客や町民も含め、観光ポイントや施設また、町作成の観光ガイドに乗っているポイントなどのその方向や表示の案内サインの景観を意識した整備を徹底する」。 など入りませんか？観光地ごとの項には、その文言があるようですが、街中の案内も含め、現在は、不親切な感じを受けます。 町発行の観光印刷物に掲載されているポイントは案内表示をしないと、おもてなしになりません。	・案内表示は観光事業が設置するものであり、設置の際に景観に配慮して整備していくものとなります。このため、景観計画には記載せず、観光事業として対応していきます。	－
P26	本文下から2行目 →公共施設 一文字ダブリ	・ご指摘のとおり、修正します。	P27
P39	→地図は、P23と同じなので、不要では？P23にも、ちゃんと重点地区も表示されていますし、40ページから4重点地区の詳細や地図がありますから。	・P24から重点地区まではページ数が多いため、重点地区の位置を丁寧に伝えるために図を入れています。このため、修正なしとします。	P40